



青木小学校だより

青木小HP <http://www.aoki-aoki-ele.ed.jp/>

発行：青木村立青木小学校

発行日：令和5年5月31日

No. 182

校長講話（青木小学校150周年について）

5月19日朝のつどいの時間に校長講話があり、中上校長先生が青木小学校の150周年についてのお話を全校児童にしました。内容は以下の通りです。

青木小学校は150歳になります。いつできたかという、1872年(明治5年)だそうです。学校の制度ができた年に昌後学校・尽性学校・誠意学校・昌後学校越戸支校という4つの学校ができ、青木小学校の始まりになったそうです。この頃の小学校は8年間だったそうです。そこから1889年(明治22年)に青木尋常小学校になり、一クラス80名以内で学習していました。多いですね。それから1941年(昭和16年)に青木国民学校になり、1947年(昭和22年)に青木小学校という名前になり、小学校が6年間になりました。

(～中略～これまでの青木小学校の航空写真を見せながら、今の校舎になっていった様子を比べていきました。)



90歳の頃の青木小学校



38年前(112歳)の青木小学校

これまでに何人の人が青木小学校を卒業したかという、6042人の人が卒業していきました。今年の卒業生は150周年に卒業していきます。

150周年の記念として、準備委員会や実行委員の人たちがいろいろ計画してくれています。昔の献立の給食を食べてみる企画や卒業生のKOHさんがハーモニカで演奏してくれる企画などいろいろあります。みんなで150周年を記念する大きな横断幕を作る計画も6年生が進めてくれています。

この1年間は、青木小学校の150年を思い続ける1年間にしていましょ。



18年前(132歳)に今の校舎に

5月の青木小学校

社会見学 5 / 12

6学年は県立歴史館・森將軍塚古墳・森將軍塚古墳記念館で社会科の学習をしました。当日は天候も良く、森將軍塚古墳の上から見た景色は最高でした。歴史館では、実物を見ることで、その当時の人々の暮らしぶりを学ぶことができ6年生にとって有意義な社会見学となりました。

森將軍塚古墳の階段に座って →



情報モラル講演会 5 / 20

子どもが正しくメディアを利用することができるように、『子どもとメディア信州』の松島恒志先生からお話を伺いました。メディアアンケートの結果、青木小の中にも、平日や休日にメディアづけになっている子どもがいます。そういう子どもは、中学三年の受験などの大切な時期になっても、メディアの時間を減らせないようです。今からメディアの時間を自分でコントロールできる自律の力をつけることが大事だそうです。そのための親の役割はペアコントロールと一緒に時間を守る工夫をしたり、他に夢中になれることを提案して一緒にやったりする、「関わる」と言うことが大事なんだそうです。



青木小学校にはたくさんの学習ボランティアさんがいます

わたぼうしの会の語りや読み聞かせ。宮原さんの読み聞かせ。青木スピリッツのサッカー学習指導。寺子屋さんの放課後学習。宮入さんの義民太鼓指導。堀内さんの稲作づくりなどいろいろな方が子どもたちに関わってくれています。ボランティアの皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。



【6月の予定】

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1日(木) 音楽会特別時間割開始 | 16日(金) 音楽会 (給食あり5時間) |
| 2日(金) 遠足予備日 | 19日(月) 相談週間 (~26日) |
| 5日(月) 歯と口の健康週間 (~9日) | 20日(火) プール開き |
| 6日(火) 歯科指導 (1・5年) | フッ素塗布 |
| 8日(木) 歯科健診 (低学年) | 23日(金) 4年社会見学(上下水道) |
| 9日(木) 防犯教室 | 28日(水) 情報モラル講演会(高学年・地域) |
| 13日(火) 学校集金振替日 | 30日(金) 上小移動鑑賞音楽会 |
| 15日(木) 音楽会リハーサル(来入児体験入学) | |

